

# 簡単な施工で耐震力を強化する マンホール浮上抑制工法

## ハットリング工法<sup>®</sup>

PAT

ハットリング工法は、標準深さ1.0mの位置にドーナツ状のブロック（浮上抑制ブロック）を設置し、ブロックの自重とブロック上面の埋め戻し土（砕石）の重量を利用して、マンホールの浮き上りを抑制する工法です。マンホール本体に影響を与えることなく簡単かつ低コストで施工が行えます。

